

令和6年能登半島地震における 被災地支援本部（第3回） 次 第

日時：令和6年2月8日（木）11:30～
場所：本庁3階テレビ会議室

1 開 会

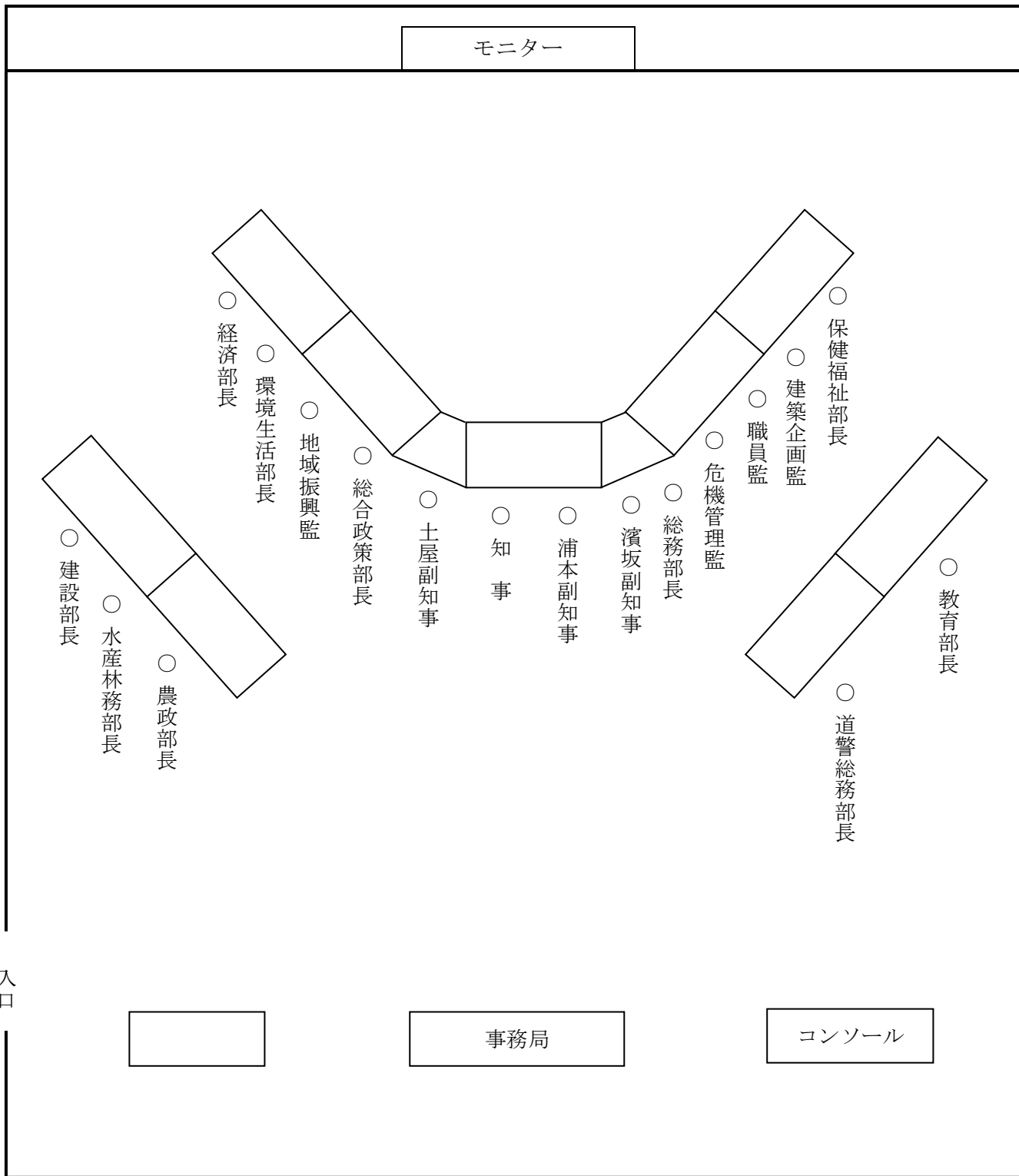
2 議 事

- （1）被害状況等について
- （2）道の対応について

3 閉 会

令和6年能登半島地震被災地支援本部 配席図

〔本庁3階テレビ会議室
令和6年(2024年)2月8日(木)11:30～〕



令和6年能登半島地震における 被災地支援本部員会議(第3回)

令和6年2月8日

令和6年能登半島地震の被害状況等について

○被害の状況

人的被害（石川県発表）	死者：	2 4 1	名
	[うち災害関連死者：	1 5	名]
	安否不明者：	1 1	名
住家被害（消防庁発表）	全壊：	5, 4 4 0	棟
	半壊：	5, 7 2 9	棟

○避難の状況（内閣府発表）

避難所数		5 4 2	箇所
避難者数	1 3,	9 6 2	名

復旧・復興に向けた動きについて

・国の動き

➤ 令和6年能登半島地震「被災者の生活と生業（なりわい）支援のためのパッケージ」 (1/25)

- ①生活の再建：避難所等の**生活環境改善**、ホテル等への**二次避難**、**住まいの確保**等
- ②生業の再建：中小事業者や農林漁業者の**支援**、観光復興支援（**北陸応援割**）等
- ③災害復旧等：迅速な**災害復旧**、**復興まちづくり**、**緊急調査**等

※令和6年能登半島地震復旧・復興支援本部設置(2/1)

・石川県の動き

➤ 石川県令和6年能登半島地震復旧・復興本部設置(2/1)

理念：○**必ず能登に戻す**

○単なる復旧にとどめず、人口減少など課題を解決しつつ、
能登ブランドをより一層高める**「創造的復興」**をめざす

人的支援の状況について

国・全国知事会等を通じた要請に対応

・道職員

一般職員の派遣（1 / 7～）	避難所支援業務（20名）、リエゾン（2～3名）を 派遣中
DHEAT（1 / 8～） （災害時健康危機管理支援チーム）	医師・保健師らで構成する1チーム（5～6名）を 派遣中
保健師等チームの派遣（1 / 16～）	保健師らで構成する1チーム（3～5名）を 派遣中
土木技術職員の派遣（1 / 22～27）	漁港の現地調査のため2名を 派遣（期間満了）
県費負担教職員等の派遣（2 / 13～）	二次避難の中学生の学習指導等のため10名を 派遣予定
技術職員派遣 （被災宅地危険度判定、廃棄物対策等）	今後、要請に応じ即応できるよう 調整中

・道職員以外

- DMA T（災害派遣医療チーム）などの医療従事者等を**派遣中**
- その他、市町村や道防災会議構成機関から**派遣中**

物的支援等の状況について

・物的支援

市町村	寝袋や保存食の 提供
道との協定 締結企業等	食料品や飲料水、ポータブル発電機、粉・液体ミルク、簡易トイレ、毛布やタオル等生活日用品などを 提供

・その他の支援

被災者等の 受入	道内13市で道営住宅を 45戸確保 入居状況： 札幌市1戸 （2／1～）
	130市町村で公営住宅を 1, 137戸確保
	日本航空大学校石川の 教職員向け住宅の確保 道営住宅（千歳市内）：必要戸数を 調整中 千歳市営住宅：16戸 提供予定

資金支援の状況について

- ・ 日本赤十字社・中央共同募金会で義援金・支援金を**受付中**

日本赤十字社	令和6年能登半島地震災害義援金（1／4～）
中央共同募金	令和6年能登半島地震災害義援金（1／4～）
	災害ボランティア・NPO活動サポート募金（1／2～）

- 道職員による義援金：総額約677万円を**被災県へ贈呈**（1／25）
- 道議会による義援金：総額 200万円を**被災県へ贈呈**（2／2）
- 市町村や協定締結企業等において義援金等の支援を**実施**
- 「ふるさと納税」や「義援金」を通じた支援への協力を呼び掛ける
知事メッセージを発送、HPへの掲載

「令和6年能登半島地震における被災地支援状況」を道ホームページに掲載中